スマホ・ネットをつかしこく安全に使うために

オンラインの機会が増えています。「やりすぎ」は子どもたちの生活に影響を 与えています。現状を知り、ルールづくりを行い、やりすぎやトラブルを防ぎましょう!

長野県が実施したアンケート結果から※1、上田市の子どもたちの現状をグラフで示しました。「ネットでよく使う機能」 [平日の利用時間] [平日の利用時刻] 「夢中の度合い] 「ネットを利用して感じていること」 「家庭のルール」の6つの項目です。

スマホやパソコン、タブレットで その1 よく使うのは何ですか? 小学生 n = 4005中学生 n=2275 60% 動画を見ている小中学生が7割~ ~8割、ゲームは6割が利用しています。

ことが多いですか?

2割、中学生は7割います。中学生の4割は11時以降も利用しています。

を使うようになって…

12%

多くの小中学生が、使用時間がどんどん長くなっていると感じています。

④家族との時間や会話が削られている ®ネットで知り合った人に会ったことがある

使用時間長 勉強時間短 睡眠時間短 家族時間短 かくれて

①だんだん使用時間が長くなっている

2 勉強時間が削られている

③ 睡眠時間が削られている

スマホ、タブレット、ゲーム機など

投稿

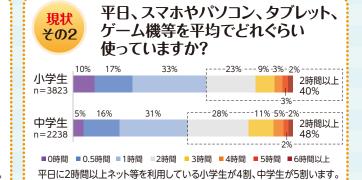
⑤家族にわからないように使うことがある

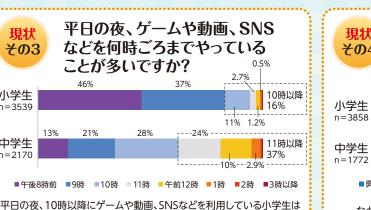
⑥動画や写真を投稿するようになった

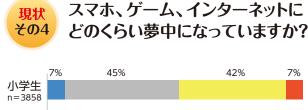
⑦課金をするようになった

203

【各項目の説明】







■長時間やらない やめにくい ●やめられない

なかなかやめられないと答えている小中学生が半数います。

スマホやタブレット、ゲーム機を使う ときの家の人との約束はありますか? 小学生 n = 369815% 中学生 ■ ①守っている ■ ②守っていない 4割います。

家庭のルールが無い、有るが守っていない小学生が3割、中学生が 【各項目の説明】

①約束があって、守っている②約束はあるが、あまり守っていない③約束はない

果から抜粋。県下41 市町村の小中学校と高等学校20 校が参加し、72,474 人の回答がありました。上田市は各校任意参加とし、小学3年生~6年 生 5.305 人のうち [4.005 人]、中学 1 年生~ 3 年生 4.044 人のうち [2.275 人] が回答しました。グラフに記載の [n] は各設問の有効回答数です。

🍘 学校ごと、学年ごとの傾向を把握できる「分析シート」を各校に配布しました。自分たちの状況を把握し、課題を見つけましょう。

フィルタリングによってネット上の有害な情報から子どもたちを守ることができます。 フィルタリングや機能制限は、スマホ等の使う目的や使い方のルールを、親子で話し合うきっかけにもなります。

フィルタリングを上手に使おう!

購入・機種変更・名義変更のときにはフィルタリングを!

子どもが利用するスマホ等には、販売店で右の3つを行う ことが法律で義務づけられています。

保護者は、購入等の際はフィルタリングを設定し、わから ないことは販売店に相談してみましょう!

- ① 使用者が18歳未満であることの確認
- ② フィルタリングサービスの説明
- ③ フィルタリングを使えるように設定



あんしんフィルターでできること

主な携帯電話会社のフィルタリングサービスが 「あんしんフィルター」です。







au (KDDI)



SoftBank

・保護者の端末で設定や履歴確認ができる

- ・サイトやアプリのカスタマイズが簡単
- ・子どもの年齢に応じた4段階設定が可能
- ・時間管理で使いすぎ防止もできる



格安スマートフォンの場合は?

各社でフィルタリングサー ビスを提供しています。購 入時にサービス内容や費 用を確認して、販売店に 設定してもらいましょう。



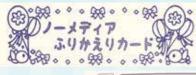
機能制限を有効に活用しましょう!

スマホやゲーム機は、時間を制限したり、使えるアプリを制限した り、年齢に応じた内容の設定を行うことができます。

- ·iOS ⇒ スクリーンタイム
- ・ゲーム機 ⇒ 「みまもり設定」 「ペアレンタルコントロール」
- ・動画再生アプリ ⇒ 自動再生オフ、成人向けコンテンツ管理

子どものセルフコントロールの力を育てる取り組み

ーメディアふりかえりカード







神川小学校では、6月~2月の毎月1回、「ノーメディアウィー ク|を設けています。「お休みする電子メディア」と「代わりにす ること を各家庭で決めます。取り組みの日を振り返り、児童が 自分で「ノーメディアふりかえりカード」に記入します。



「外で遊んだり、弟たちと 遊んだりする時間が長くなりました。|

幼保小中合同で取り組む 「メディアコントロール・チャレンジ週間」

丸子中学校区では、兄弟姉妹関係のある幼稚園・保育園・小学 校・中学校で、そろってメディアコントロールの取り組みを進め ています。中学校のテスト週間にあわせた「メディアコントロー ル・チャレンジ週間」に、各家庭での「わが家のルールづくり」を 呼びかけています。



「ルールを決める必要性がわかった。」 「みんなでとりくむので自分の家でもとりくみやすい。」



相談窓□ ~心配なときは遠慮せずに相談しよう~

相談窓口の名前	主な内容	受付時間	電話番号	
ヤングテレホン	非行や犯罪被害	平日昼間	026-232-4970	
りんどうハートながの	性被害	毎日 24 時間	026-235-7123	
県ひきこもり支援センター	ひきこもり・ネット依存	平日昼間	026-227-1810	
学校生活相談センター	いじめ・不登校	毎日 24 時間	0120-0-78310	
子どもの人権 110番	ネットの書き込み・写真・動画のトラブル	平日昼間	0120-007-110	
消費者ホットライン	架空請求・ネット詐欺	平日昼間	188	

発行 上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 ☎0268-23-6370 2021年2月

田市の子どもたちの現状

P2

年代別メデ

出会い

ルールづくりはコミュニケーション

わがやのルール

メディア※コントロール 保護者の見守りから



自転車デビューのように ルールを理解し安全に使えるまで 見守ってください。

幼児



親子のスキンシップを 大切にしよう

- ・できるだけメディアの利用は避けましょう
- ・使う場合は、親子で一緒に「短時間」で 「特別な場合」にしましょう

小学校低学年



外遊びの時間を大切にしよう

- ・わくわくドキドキする体験を増やそう
- ・親子で話し合ってルールを決めよう
- ・機器※2 にフィルタリング※3をつけよう

小学校高学年



コミュニケーションを 大切にしよう

- ・メディアのルールを親子で話そう
- ・使う目的をはっきりさせよう
- ・友だち同士でもルールを作ってみよう



生活リズムを整えよう

- ・身体と心の健康に気を配ろう
- ・保護者は子どものメディア利用の状況 や内容を知ろう
- ・他人とのやりとりに気をつけよう



自己管理をしよう

社会の一員としてマナーを守ろう

慣れてきてもトラブルはあります。 家族は一番の相談相手です。

セルフコントロール 子どもの自己管理へ

※1 メディアとはテレビ、タブレット、スマートフォン、ゲーム機、パソコン等の電子メディアを指す ※2 機器とは上記電子メディアの機器を指す

※3 フィルタリングについては4頁参照

家族で話そう! スマホ・ネットの

スマホ・ネットの

時間や場所を考えよう!

- 1日〇分まで
- ・寝る前は使用しない
- ・リビングで使う 寝室は NG

自分を大切にしよう! 個人情報は書かない、教えない

- ・写真は載せない、送らない
- ・絶対に会いに行かない
- 友だちを大切にしよう!
 - ・友だちの個人情報や写真は 載せない、悪口を書かない
 - 仲間はずしをしない

有害サイトを ブロックしよう!

- ・フィルタリングや機能制限は 外さない
- ・課金やインストールは家の人に相談

コミュニケーションを 大切にしよう!

- ・家族の時間を大切にしよう
- ・困ったことは家族や先生に 相談しよう

ルールを書いたら、みんながいる部屋にはりだそう。ルールは定期的に見直そう。

安全に使うための 優 のルー	ール	チ	エック	欄
①使用する時間について	記入した日		3か月後	
	/			
	/		 	
②使用する場所について	記入した日	1か月後	3か月後	6か月後
•	/		 	1
	/		1	
③自分を守るために	記入した日	1か月後	3か月後	6か月後
. ©	/		 	
	/	1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1
④他の人を傷つけないために	記入した日	1か月後	3か月後	6か月後
© •	/		 	
	/	1	1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1
⑤その他		1か月後	3か月後	6か月後
	/		1	1
⑥守らなかった場合は		1か月後	3か月後	6か月後
	/			

ルール作りのポイント!

◆親子で話し合い、子ども自身にルールを

決めてもらいましょう。





- ◆少しでも守ることができたら、ほめましょう。
- ◆定期的にルールを見直す話し合いをし、子どもの心配事に 耳を傾けましょう。
- ◆全くルールを守れなかった場合はどうするか、子ども自身 に決めてもらいましょう。(例:親に預ける)

わが家のくふう





「フィルタリングを入れる前に、まずは、使う時間や使いた いアプリのことを、子どもとよく話すようにしました。」 「アプリのインストールを制限するだけでなく、音楽アプリ やゲームアプリなど、家族で楽しさを共有しています。」



「スマホが目の前にあるとついつい見たくなるもの。勉強の ときは、保護者に見える場所に置くルールにしています。」

「テストの前は少し我慢して、その分テストの後は多めに使う など、相談してメリハリをつけています。ルールの押し付けに ならないよう、親子で納得した上で決めるようにしています。」

ルールは子どもの成長に合わせて見直します。本紙はダウンロードできます。

上田市 子どもと電子メディア